



2016.9

THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.48

(公財)高松市国際交流協会では今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供致します。新たな発見、新たなつながりを目指して更なる国際交流を目指して参ります。今後の協会事業にふるってご参加下さい!



セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



南昌市派遣中学生親善使節団



第12回小学生英語暗唱大会



◀カムチャッカホームステイ

Kid's ▶
国際交流
出前事業

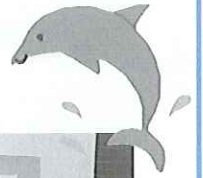


さぬき探訪【JR高松駅】



国際交流おどり子連

平成28年度 セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



高松市の姉妹都市である、アメリカ、セント・ピーターズバーグ市へ引率者1名、高松市の高校生3名の親善研修生が7月25日から8月4日までの10日間同市に滞在しました。市役所訪問をはじめとする公式行事、現地でお世話になった方々への茶道披露など、充実した研修内容となりました。ホストファミリーのみなさんを始め様々なセント・ピーターズバーグ市の人々のサポート、ご協力のもと研修生にとって有意義な滞在となりました。



セント・ピーターズ バーグで得た宝物

私がこの研修で得たもの—それはかけがえのない人との繋がりでした。ホストファミリーや現地を案内してくれた高校生はもちろん、セント・ピーターズバーグ市のみなさんも私達をあたたく出迎えてくれ、とても優しいばかりでした。人と人の繋がりは国や文化の違いなんて関係ないのだと再認識した10日間でした。これからも高松とセント・ピーターズバーグ市の交流に携わり、より一層深い繋がりを作っていきたいと思います。

高松高等学校2年 川淵 宥依



芸は国際交流でも 身を助ける

「何か1つ得意なことを持っておくと良い」今回の研修で一番思ったことだ。セント・ピーターズバーグ市で私は絵、歌、茶道という三つの得意分野に助けられた。特にお茶会を開催することで、現地の人と楽しんで親交を持つことができた。自分の英語が通じないことがあったがこれらが十分言葉の代わりをしてくれた。まさに「芸は身を助ける」である。国際交流と言うとまず英語などの言語を勉強しなければと思うかもしれないが、言語+芸で話題の尽きない深みのある国際人に私はなろうと思った。

高松第一高等学校2年 近藤 宏美



驚きと発見の 10日間

今回、セント・ピーターズバーグ市での体験は驚きと発見の連続でした。食べ物や住宅地、人の感覚など殆どのことにおいて日本と違うため最初は戸惑ったり、不安に思うことが多かったです。しかし、現地の人々の笑顔や励ましによってそんな気持ちはすくなくなり、元気に親善交流をすることができました。最後にこの研修に携わって下さった皆様本当にありがとうございました。

三木高等学校1年 古市 一真

第12回 小学生英語暗唱大会

7月24日、第12回小学生英語暗唱大会を開催しました。高松市内及び直島の小学校を含め全小学校50校中22校より参加あり、過去最高の100余名の応募がありました。当初低学年15名、高学年15名であった発表者枠を急遽5名ずつ増やし、計40名としました。皆さん元気な声で、ジェスチャーたっぷりの豊かな表現や流ちょうな発音での発表があり、欧米人の審査員の方々もびっくりしていました。観客のご父兄も約100人前後の来場有り、応援の声があちこちで上がっていました。今回出場出来なかった方は来年もあきらめずに応募してしっかり練習して頑張ってください。



香川日独協会

Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kagawa

会長 多田野 榮

事務局：高松市末広町7-21 (株)アムロン内 TEL087-851-1570

第23回 中学生訪中親善使節団派遣事業

第23回高松市中学生訪中親善使節団6名(生徒4名、引率2名)は、7月26日から7月31日までの6日間、上海・南昌2都市を訪問しました。上海では20世紀初頭に活躍した中国の偉大な文学者、日本に留学したこともある魯迅ゆかりの魯迅公園や上海動物園、上海市街地の景色が一覧できる上海環球金融センター、400年の歴史を持つ名園豫園を見学しました。

友好都市の南昌市では、市政府表敬訪問をはじめ、南昌市第28中学校での交流会と生徒宅でのホームステイを体験し、また観光名所地の滕王閣や総額400億の人民元を投資し5月にオープンしたばかりの南昌万達文化旅游城(観光複合施設)、有名な八大山人記念館等を見学しました。連日40度近い猛暑の中での訪問でしたが、中国の歴史や文化に触れ、また同世代の南昌の中学生達との交流などを通して、両市の友好関係の絆を深めることが出来ました。



平成28年度 Kid's国際交流出前事業

高松市内の幼稚園・保育園を対象に、異文化を楽しく体験しながら世界のつながりを感じてもらう場を提供する為外国人講師・国際交流員・在住外国人の方と一緒に訪問しております。今年度は7カ所の幼稚園・保育所に訪問する予定です。

4月にはイタリア香川文化会館、ガリアルディ・マッテオさん(イタリア)が高松市立牟礼保育所、5月は香川県南米交流次世代人材育成事業研修員、フェルナンダ・リエ・ミウラさん(ブラジル)が高松市立桜町保育所、6月には香川県国際交流員、ハナコ・マーガレット・スズキさん(アメリカ)が高松市立前田幼稚園、高松市招へい教師、ヘイリー・ラミー・リーズさん(アメリカ)が高松市立木太保育所を訪問しました。各国の絵本の読み語りや習慣や食文化等の紹介、その国のゲーム等を通じて園児のみなさんと楽しく有意義な国際交流を図りました。



平成28年度 ロシア カムチャッカ研修団ホームステイ



今夏も穴吹ビジネスカレッジ日本語学科へロシアカムチャツカから短期研修団が来訪しました。今年は語学校先生1名、中学生4名の計5名が来高。7月8日~9日の一泊二日のホームステイを体験しました。同じホストファミリーと三度目の再会したり、二年連続で同じホストファミリー宅に泊まった生徒さんもいました。浴衣を着て花火を楽しんだり、子供同士でゲームをしたり、またある生徒は居合道や和三盆の体験をしたり、うちわ作りを見学するなど、日本の文化を満喫したようです。言葉は十分に通じなくとも、ジェスチャーとか翻訳ソフトを使ってお互いに楽しく過ごせたようです。ホームステイを快く受け入れて頂いた5家庭の皆さん、本当に有難うございました。ロシアでも有数の日本びいきのカムチャツカのみなさん、来年もまた高松にお出でください。



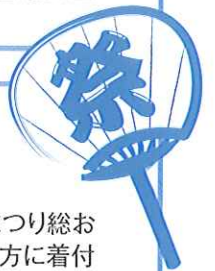
第8回 さめき探訪

6月2日(木)、専門学校穴吹ビジネスカレッジとの共催で第8回さめき探訪「JR高松駅、高松市美術館、香川県警察本部訪問見学会」を実施し、ネパール、ベトナムなど5か国から来た22名の外国人留学生が参加しました。JR高松駅では身体の不自由な人向けの色々なバリアフリー対策に大変感心していました。高松市美術館では音の振動で鉄板の上の砂が幾何学的な模様を描くのを見て驚いていました。県警本部では、県下全域の交通状況を見渡せる交通管制センターや通信指令室を見学し、昼夜を問わず県民の安全を注視している警察の方々に大変感動しておりました。



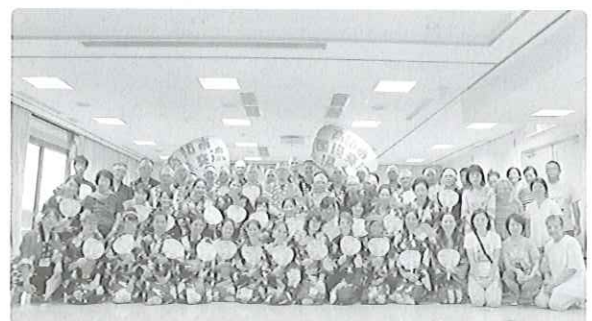
中高生国際交流ワークショップ

8月21日に中高校生を対象とした国際交流ワークショップを開催しました。高松市在住の留学生、国際交流員や研修員のみなさんと一緒に様々な体験を通じて楽しく異文化交流を図る内容です。今年度は華道体験、「世界の学校を知ろう」というテーマでロシア、カンボジア、ブラジル、アルゼンチン、中国、韓国の学校についてのプレゼンテーション、高校生が外国人参加者に日本で生活する上で困っていることを聞き、どのような対応ができるかを話し合う多文化共生に関するワークショップ、世界各国のお菓子を食ったり、最後には韓国・ブラジルのゲームをして楽しみました。華道体験では嵯峨御流、美澤包甫先生の指導のもと楽しく思い思いの作品を作りました。ワークショップでは国によって学校制度が違うこと、在住外国人がどのようなことに困っているのかを認識するいい機会になりました。ゲーム体験では慣れない異国のゲームのルールに一喜一憂しながらみんな楽しい時間を共有しました。



第51回 高松まつり 国際交流おどり子連

8月14日、世界13ヶ国地域から来た37名の外国人の方が「国際交流おどり子連」に参加して第51回高松まつり総おどりに出場しました。練習に参加できたのはわずかで、本番は大丈夫かと心配しましたが、当日、ボランティアの方に着付けてもらった後、みんな一生懸命振り付を覚えながら練習しました。そして、いざ総踊りの大舞台中央通りへ出発!浴衣やハッピを身にまとい、履き慣れない足袋や草履に苦労しながら楽しく元気に終点まで踊り続けました。真夏日でのイベントですが、参加者は日本の祭り、伝統文化を楽しみ、日本での素敵な思い出を作ることができたほか、他の参加者と友達になったり楽しくお話をしたりして、国際交流の輪を広げることができました。



*練習・本番の飲み物は株式会社リソーシズ様よりご提供頂きました。いつもご協力ありがとうございました。



高松市に拠点を置く国際交流団体、市民主体の国際交流の促進を図る為、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。今年度の前期【平成28年4月-8月】の実施状況をお知らせします。

ヨガ教室に居合道、夏休みこども国際交流として世界のクラフト教室、留学体験者による留学相談ワークショップと多様な内容で開催しました。

Hawaiian Mana Yoga ~ハワイアンヨガ体験~

主催：Hawaii アロハヨガ
講師：福永 恵未
平成28年4月10日(日) 10:00-12:00

爽やかな風がそよそよと入る教室でHawaiiアロハヨガの福永先生の指導のもと、ハワイアンヨガ体験が開催されました。初心者の方でも気軽に参加できる内容で、参加者の方は体も心もリフレッシュされていました。



世界のクラフト教室 ~夏休みこども国際交流~

主催：(公財)高松市国際交流協会
講師：香川県国際交流員 辛 恵珍(韓国)、コーリ・ジョウセフ(イギリス)
平成28年7月28日(木) 10:00-12:00

小学生を対象に韓国の民族衣装を着た人形とイギリスのひつじの人形を交流員と一緒に作りました。初めて作る人形作りに少しドキドキしながらも上手に作品を作っていました。また各国の紹介や韓国のゆず茶とイギリスのショートブレッドを食べたりと、楽しく国際交流が図れました。



武士道体験 ~気軽に居合道に触れてみませんか~

主催：全日本居合道連盟 四国地区 水心会
平成28年5月22日(日) 14:00-16:00

気軽に居合道に触れてもらう場として武士道体験が開催されました。居合道の体験に加えて鑑の試着、日本刀や鎧の鑑賞や実際に模造刀で試し切り体験もしました。参加者のみなさんは待になった時間を楽しく過ごされていました。



留学体験者が答えます! 留学相談ワークショップ

主催：(公財)高松市国際交流協会
平成28年8月9日(火) 13:00-15:00

興味があっても決心がつかない、聞きたいことがあるけれど誰に聞いたらいいかわからないという疑問や悩み留学体験者が答えました。



国際交流団体紹介 香川日独協会

香川日独協会はドイツと日本との親善・友好を深めることを目的とする団体として平成3年10月に誕生しました。ドイツが好きで個人・法人で組織して、主に人と人とのふれあいを中心に文化、経済などの面で積極的に交流しようとするものです。そのため、ドイツと日本の友好的な交流と会員相互の親睦を目的とした催物を開催するなどのほか、ドイツに関する情報の発信・集約基地になるべく活動して参りました。

実際に昨年度は、ドイツの行事に因んだ、ビアフェスト、オクトーバーフェスト、Fastnacht(春を呼ぶ会)、また、ドイツ人講師を囲んでのまちづくり講演会、そして、かがわ国際フェスタへ「若者の会」が参加。また、中根猛在ドイツ連邦共和国特命全権大使との懇談、ドイツとの交流事業として、フォルカー・シュタンツェル前駐日ドイツ大使出版記念事業、ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン駐日ドイツ大使歓迎会を開催、またベルリン独日協会会員の香川県訪問時の交流会も開催致しました。そして、本年5月には平成5年に姉妹提携した独日協会ボンが、40周年を迎えるにあたり、同協会の40周年記念事業に当会の多田野榮会長以下、代表団8名が参加しました。現在会員数は約200名で、上記のような活発な活動を展開しております。

そして本会では一緒に活動する会員を広く募集しております。ドイツ語が話せなくても、行った事がなくてももちろん大丈夫!ドイツとの交流にご興味のある方はどなたでも参加できます。お気軽に事務局までお声掛けください。お待ちしております。



独日協会40周年記念(ボンにて)訪独代表団



駐日大使歓迎会

問合せ先

香川日独協会事務局

〒760-0060 香川県高松市末広町7-2 1
株式会社アムロン内
事務局長 宮本 吉朗
TEL 087-851-1570 / FAX 087-851-1945
メール info@jdg-kegawa.org

INFORMATION

TIAの今後の主な事業予定

2016年

- 10月 2日(日) 国際交流支援事業(後期①)
NY発ヤムナメソッドで若々しい体を
—アンチエイジング弁当付き—
- 10月 5日(水) 第9回さめき探訪
—四国新聞、さかえドライ 他—
- 10月 16日(日) 外国人のど自慢、お国自慢大会
【サンポートホール高松 第1小ホール】
- 10月 23日(日) 国際交流秋のお茶会 【玉藻公園 披雲閣】
- 11月10日(木) 世界のスイーツ教室
(第6回イギリス編 スコーン)
- 11月 13日(日) 高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生帰国報告会
【アイバル2F 交流フロア】
- 11月 20日(日) 国際交流支援事業(後期②)
国際交流書道体験—消しゴムハンコを作ろう—
- 12月 18日(日) 多文化共生イベント「一緒に暮らす事①」
世界のクリスマス体験

2017年

- 1月 22日(日) 国際交流支援事業(後期③)
アイリッシュダンスワークショップ
- 1月 29日(日) 多文化共生イベント「一緒に暮らす事②」
防災訓練
- 2月 下旬 第9回さめき探訪「引田ひなまつり」

※詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内しますので是非ご参加下さい。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録願います。申込用紙は協会窓口にて、ホームページからもダウンロードできます。



「7ヶ国語会話集」好評発売中!

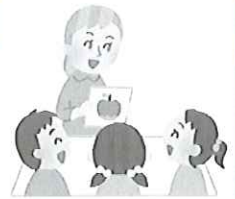
外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら?
「なんて言えばいいの??!」
答えはここから見つかります。

100円



『日本語会話クラブ』

日本語を楽しく勉強しませんか?
参加費無料!ボランティア講師が参加をお待ちしています!
毎週日曜13時~16時
アイバル香川3F



国際交流団体への助成金制度のお知らせ

当協会では高松市内の国際交流団体が自主的に企画、実施する国際交流事業に対する後援・共催および事業費等の助成制度があります。

- ①共催、後援：名義使用
- ②事業費助成
対象：市内および姉妹・友好都市での国際交流事業
事業費3分の1助成
限度額5万円
- ③申請期間：【後期】平成28年8月2日~9月30日
(2ヶ月)
※後期は、10月1日以降3月末日までに実施されるイベント等に係る助成金申請期間です。
- ④提出書類：助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料
※申請書は、協会ホームページからダウンロードできます
※申請を受け付けた後、協会で審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への国民健康保険助成について

平成28年も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険の一部助成をしています。詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。



TIA 編集後記

連日の高温注意情報発令という気象状況の上に、RIOオリンピックの熱気も加わってか、今年の夏は、格別に暑い夏だった。そのような暑さの中、協会の夏は忙しい。姉妹都市・友好都市への各派遣事業に、熱中症を心配しながらの踊り子連をはじめとする様々なイベントの実施と、数少ないスタッフで協会は走っている。

イベントの実施案内、実施レビューは、協会のホームページに随時掲載!!

どうぞ、事務局の奮闘ぶりをご覧ください。
(<http://tia-takamatsu.jp/>)

